

# サーモスタット付混合水栓用温度制御部

A-3105

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ部品交換してください。

## 安全上のご注意

部品交換完了後、各部を操作し正常に作動すると共に水漏れなどの不具合が無いことを確認してください。

## 部品交換についてのご注意

部品交換方法は部品使用水栓によって若干異なります。

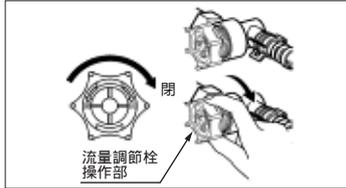
## 部品交換方法

### BF-7745T系の場合

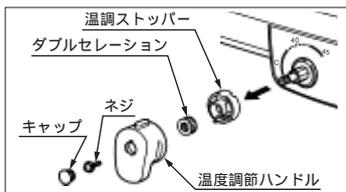
- ①カウンター前面の点検口を開け、手で流量調節栓を閉じ、シャワーバス切替ハンドルを操作して湯水が出ないことを確認します。

点検口の着脱は、ユニットの取扱説明書をご覧ください。

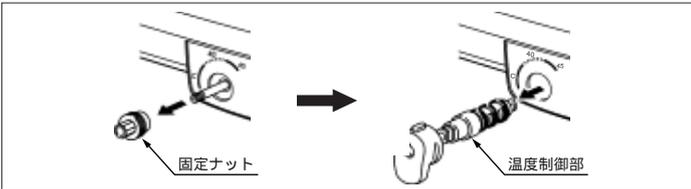
閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくことで部品交換後の開度調節が容易です。



- ②精密ドライバー(マイナス)でキャップを外してから、ネジをドライバー(プラス)で外し、手で温度調節ハンドル、ダブルセレクション、温調ストッパーを引き抜きます。

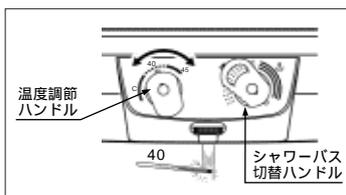


- ③モンキーレンチで固定ナットを緩めて外し、温度制御部を引き抜きます。温度制御部に温度調節ハンドルを仮セット(ネジ止め)すると容易に引き抜けます。



- ④新しい温度制御部をセットし、モンキーレンチで固定ナットを締め付けます。  
⑤温調ストッパー、ダブルセレクションをセットし、温度調節ハンドルを仮付けします。この段階では温度調節ハンドルをネジで固定しないでください。

- ⑥流量調節栓を元の位置まで開け、シャワーバス切替ハンドルを吐水口側にて全開にし、吐出温度が温度目盛に「40」になるように温度調節ハンドルを回します。この段階で漏れなどのないことも確認してください。



- ⑦シャワーバス切替ハンドルを閉じ、回転させないように注意して温度調節ハンドルを引き抜き、温度調節ハンドルの温度目盛「40」が温度表示ボタンに合う位置に温度調節ハンドルをはめてからネジを締めキャップを差し込み温度調節ハンドルを固定します。

温度調節ハンドルをセット後、温度調節ハンドル、シャワーバス切替ハンドルを操作し問題がないことを確認してください。

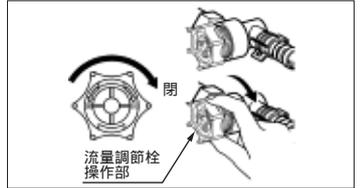


### BF-8747系の場合

- ①カウンター前面の点検口を開け、手で流量調節栓を閉じ、シャワーバス切替ハンドルを操作して湯水が出ないことを確認します。

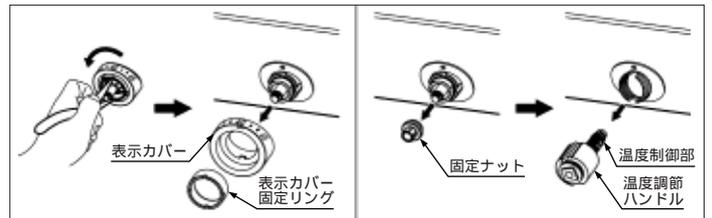
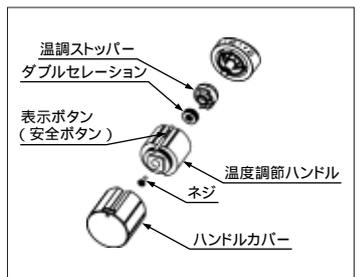
点検口の着脱は、ユニットの取扱説明書をご覧ください。

閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくことで部品交換後の開度調節が容易です。



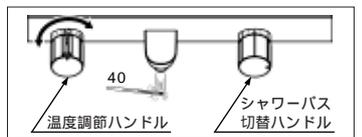
- ②ハンドルカバーを手で引き抜いてから、ネジをドライバー(プラス)で外し、手で温度調節ハンドル、ダブルセレクション、温調ストッパーを引き抜きます。

- ③ラジオペンチを表示カバー固定リングの溝に差し込み左に回して外し表示カバーを引き抜いてから、モンキーレンチで固定ナットを緩めて外し、温度制御部を引き抜きます。温度制御部に温度調節ハンドルを仮セット(ネジ止め)すると容易に引き抜けます。



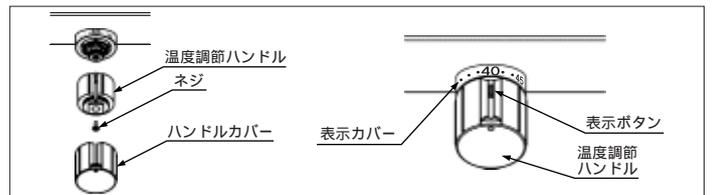
- ④新しい温度制御部をセットし、モンキーレンチで固定ナットを締め付けます。  
⑤逆の手順で表示カバー、表示カバー固定リング、温調ストッパー、ダブルセレクションをセットし、温度調節ハンドルを仮付けします。この段階では温度調節ハンドルをネジで固定しないでください。

- ⑥流量調節栓を元の位置まで開け、シャワーバス切替ハンドルを吐水口側にて全開にし、吐出温度が温度目盛に「40」になるように温度調節ハンドルを回します。この段階で漏れなどのないことも確認してください。



- ⑦シャワーバス切替ハンドルを閉じ、回転させないように注意して温度調節ハンドルを引き抜き、温度調節ハンドルの温度目盛「40」が温度表示ボタンに合う位置に温度調節ハンドルをはめてからネジを締めハンドルカバーを差し込み温度調節ハンドルを固定します。

温度調節ハンドルをセット後、温度調節ハンドル、シャワーバス切替ハンドルを操作し問題がないことを確認してください。



## 使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL ☎ 0120-1794-00

FAX ☎ 0120-1794-30

受付時間 平日 9:00～19:00

土日・祝日10:00～18:00(夏季、年末年始の休みは除く)

## 修理のご依頼は

お求めの取扱店または

(株)INAXメンテナンス

TEL ☎ 0120-1794-11

受付時間 9:00～22:00 (365日受付&修理)

FAX ☎ 0120-1794-56

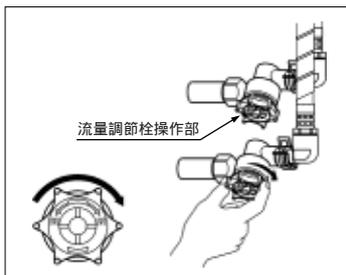
ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

## BF-8746系の場合

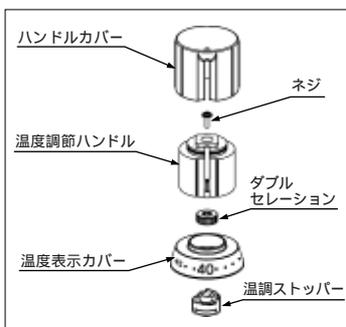
- ①カウンター前面の点検口を開け、手で流量調節栓を閉じます。

点検口の着脱は、ユニットの取扱説明書をご覧ください。

閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくと部品交換後の開度調節が容易です。

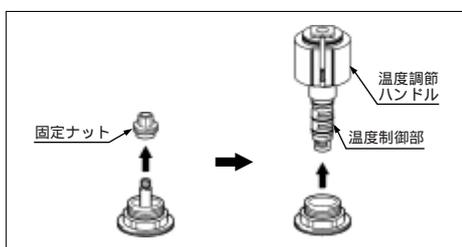


- ②ハンドルカバーを手で引き抜いてから、ネジをドライバー(プラス)で外し、手で温度調節ハンドル、ダブルセレーション、温度表示カバー、温調ストッパーを引き抜きます。



- ③モンキーレンチで固定ナットを緩めて外し、温度制御部を引き抜きます。

温度制御部に温度調節ハンドルを仮セット(ネジ止め)すると容易に引き抜けます。

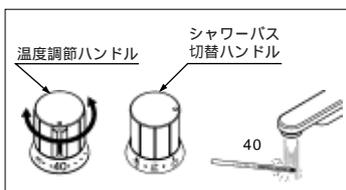


- ④新しい温度制御部をセットし、モンキーレンチで固定ナットを締め付けます。  
⑤逆の手順で温調ストッパー、温度表示カバー、ダブルセレーションをセットし、温度調節ハンドルを仮付けします。

この段階では温度調節ハンドルをネジで固定しないでください。

- ⑥流量調節栓を元の位置まで開け、シャワーバス切替ハンドルを吐水口側にて全開にし、吐出温度が温度目盛に関係なく40になるように温度調節ハンドルを回します。

この段階で漏れなどのないことも確認してください。



- ⑦シャワーバス切替ハンドルを閉じ、回転させないように注意して温度調節ハンドルを引き抜き、温度調節ハンドルの温度目盛「40」が温度表示ボタンに合う位置に温度調節ハンドルをはめてから温度調節ハンドルをネジで固定しハンドルカバーをセットします。

温度調節ハンドルをセット後、温度調節ハンドル、シャワーバス切替ハンドルを操作し問題がないことを確認してください。

